

萩市総合福祉センター



萩 市

1階



● 談話コーナー

どなたでも利用できる交流の場です。キッズコーナーも設置し、親子でも利用できます。



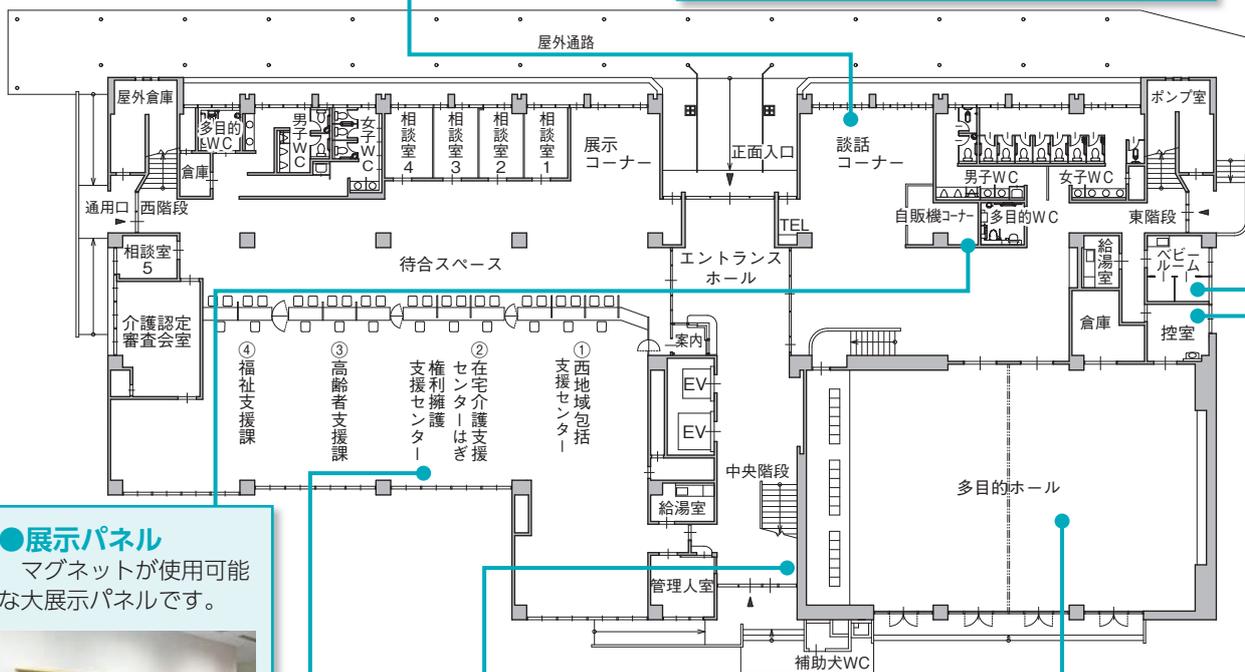
● 控室

研修会を開催する際の講師控室です。館内で具合が悪くなった方を一時的に休養させる部屋（静養室）としても利用します。



● ベビールーム

おむつ交換や授乳ができるよう、設備を完備しています。



● 展示パネル

マグネットが使用可能な大展示パネルです。



● シニアカー充電設備

● 権利擁護支援センター

認知症や障がいなどで判断能力が不十分な方が安心して生活することができるよう、成年後見制度をはじめ、権利擁護に関する相談窓口です。

● 多目的ホール

約300人が収容可能なホールです。研修会や生きがいづくり、健康づくりの場として利用できます。

170インチ電動スクリーン
可動式ステージ
移動観覧席(126席)
磁気ループ装置
(全席対応)



4つの特徴

1. 市民が集う場所

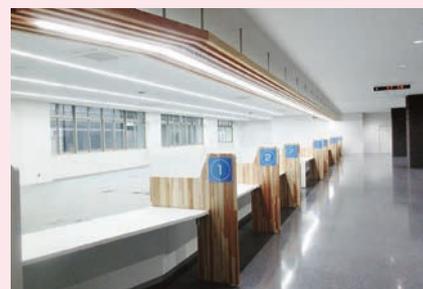
これまでの福祉センターの機能を維持しながら、市民交流、生きがいづくり・健康づくりの拠点、ボランティア活動の拠点となります。



2階 交流カフェ▶

2. 福祉関係の窓口を集約

子どもから高齢者、障がい者など福祉関係の相談・支援を行う窓口を集約しています。



1階 窓口▶

2階



●ボランティアセンター

ボランティアコーディネーターを配置し、福祉ボランティアに関する情報発信、ボランティアの登録・斡旋、ボランティアの育成や活動の推進を図ります。
また、災害時には、災害ボランティアセンターとなります。



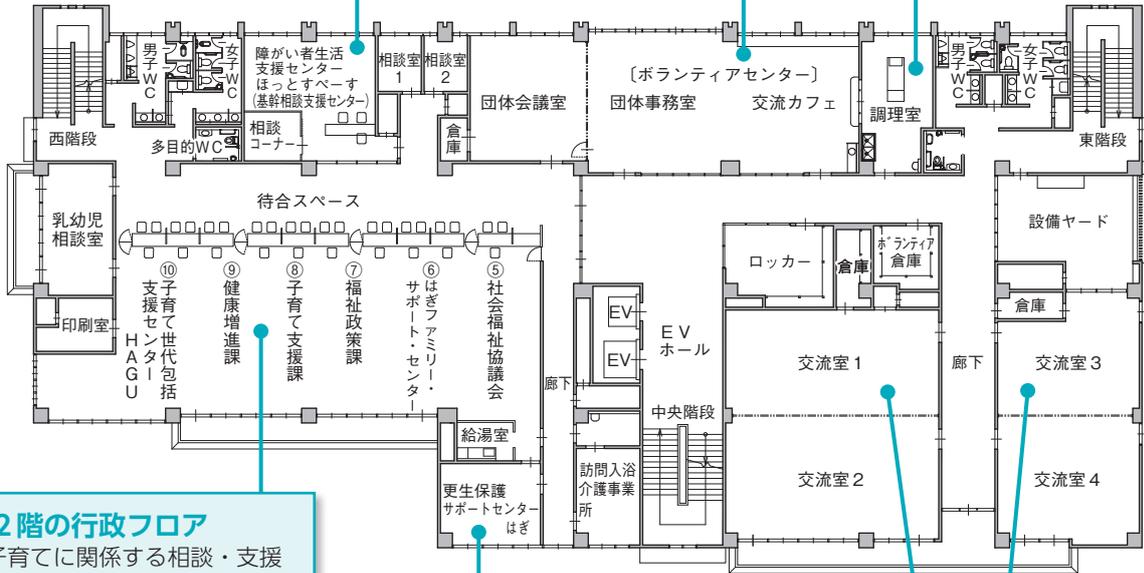
●障がい者生活支援センター ほっとすぺーす

(基幹相談支援センター)

障がい者、障がい児またはその家族等の相談支援を行います。
また、地域の相談支援施設の中心となります。

●調理室

車イスの方も利用しやすいよう昇降式の調理台を設置しています。



●2階の行政フロア

子育てに関する相談・支援機関を集約し、妊娠・出産・育児における不安に対する相談体制の充実を図ります。

●更生保護サポートセンターはぎ

保護司・保護司会が地域の関係機関・団体と連携しながら、更生保護活動を行うための拠点となります。

●交流室1～4

趣味活動をはじめ、会議など幅広い活動に活用できます。
可動間仕切りを備えており、2つの部屋を同時に使用することも可能です。



交流室1・2



交流室3・4

3. バリアフリー

子ども、高齢者、障がい者などすべての人に配慮したバリアフリーの施設となっています。



1階 多目的トイレ (東側)▶

4. 災害に強い

耐震性能・設備を強化し、被災時の行政運営を継続可能としています。また、緊急の避難場所としても利用できます。



3階 自家用発電機▶

3階



●災害用物資保存庫

保存可能な非常食等（災害用レトルト食品、ビスケット、水、簡易トイレなど）を備蓄します。

●電気室・自家発電機室

電気の受電（高圧）設備を設置。

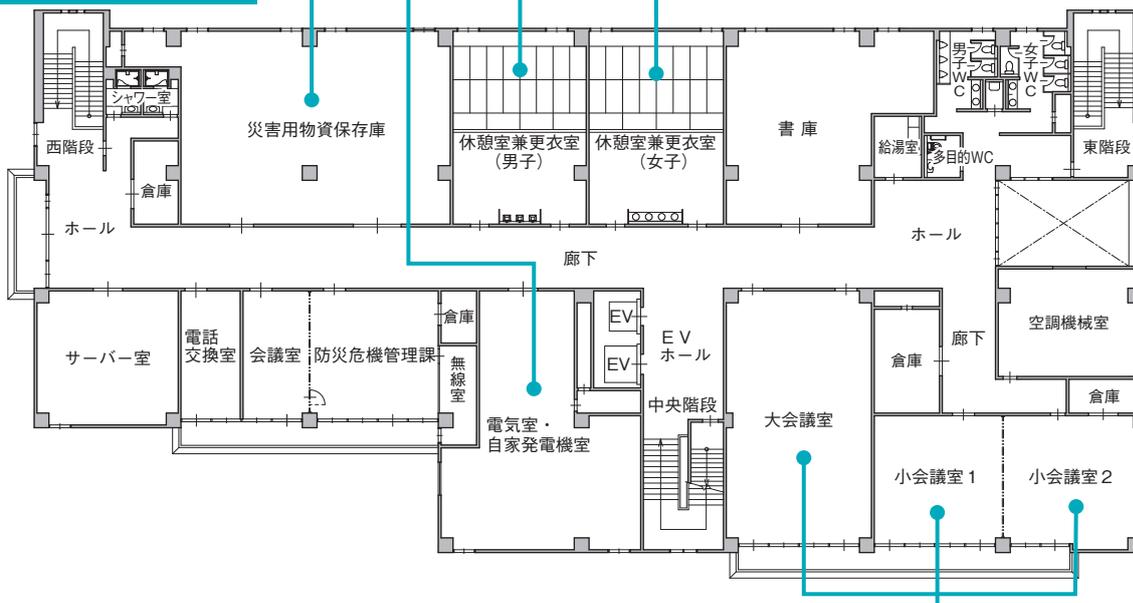
また、災害発生時の停電を想定し、3日間発電が可能な発電機と燃料を備えています。



●休憩室兼更衣室

職員の休憩室・更衣室です。

災害時には、復旧活動に従事する職員の仮眠室となります。



●大会議室、小会議室1・2

災害発生時に、災害対策本部会議を開くための会議室となります。

普段は、市役所の会議室として利用します。



大会議室



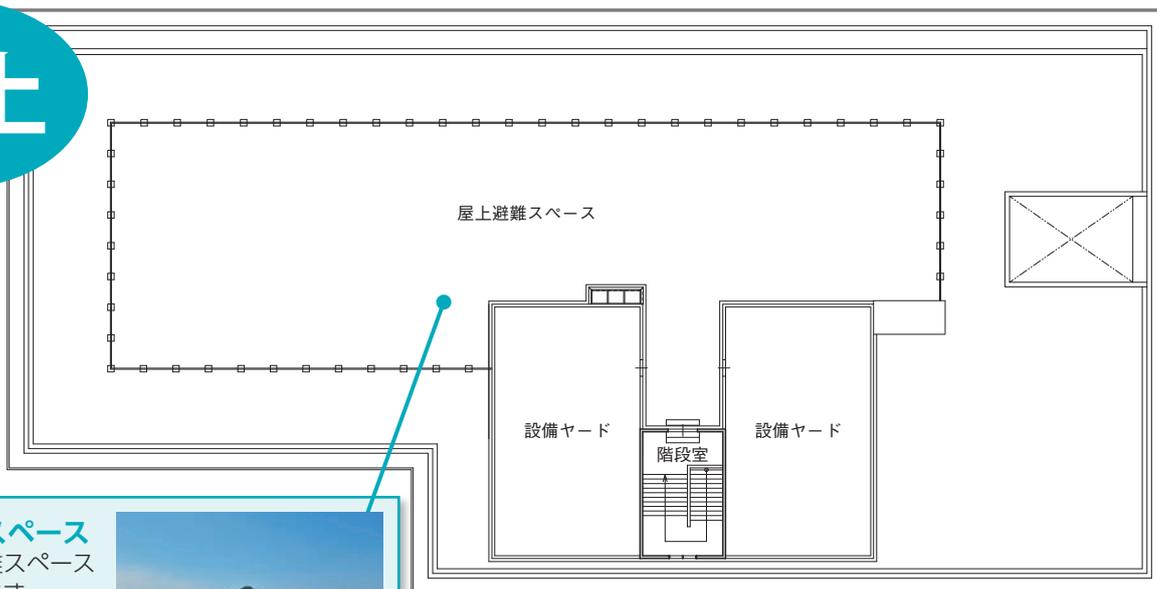
小会議室1・2

屋上

●屋上避難スペース

災害時の避難スペースを確保しています。

手すりを設置しており、手すり内の広さは540㎡あります。



施設の概要

- ◆名称 萩市総合福祉センター
- ◆所在地 萩市大字江向510番地
- ◆事業期間 平成27年4月～令和元年6月
- ◆構造 鉄筋コンクリート造 3階建て
- ◆建築面積 1,680.36㎡
- ◆延床面積 4,543.60㎡
- ◆総事業費 約19億6,200万円
(財源：起債及び福祉振興基金)

すべての方に配慮した主な設備

1 音声標識ガイドシステムの導入

正面玄関で「こちらは福祉センターです。」と音声でお知らせします。

2 聴覚障がい者向け緊急情報システムの導入

火災や地震などの発生時に、館内に設置された文字表示装置の「文字情報」とフラッシュランプの「光」で情報提供を行います。また、トイレ内にはフラッシュランプを設置しており、トイレ内での不安を解消します。



3 多目的ホール内に磁気ループを敷設

磁気ループによる音声磁場の発生により、周りの騒音・雑音を取り除き、補聴器などの機器を通じて、聞こえにくさを解消します。

これまで、限定的であったエリアを解消し、ホール内の全席で対応可能となります。



4 トイレ出入口に触地図を設置

トイレ内の便器等の配置がわかります。



5 トイレ音声案内システムの導入

すべての多目的トイレにおいて、入退室時の鍵のかけ方、操作パネルの場所、便座の位置を案内します。

また、便座に座って操作パネルに手を近づけると、トイレ内の設備の場所が放送されます。



操作パネル

6 主要通路に二重手すりを設置し、手すりには点字を表示



7 シニアカー充電設備を設置 (1階南側出入口付近)

シニアカーを利用する方が安心して来館できるよう、無料での充電場所を設置しています。



8 補助犬トイレを設置 (南側屋外)

身体に障がいのある方の日常生活を支援する補助犬（盲導犬、聴導犬、介助犬）専用トイレです。



利用のご案内

- ◆休館日 年末年始
12月29日～翌年1月3日
- ◆開館時間 午前8時30分～午後10時
(窓口業務は平日 午前8時30分～午後5時15分)
- ◆駐車場 68台 (うち おもいやり駐車場 8台)
- ◆利用予約 予約先：萩市社会福祉協議会
電話 22-3803
受付時間：月～金曜日 (祝日を除く。)
午前8時30分～午後5時30分



萩市総合福祉センター (萩市福祉部福祉政策課)

〒758-8555 萩市大字江向510番地
TEL : 0838-25-3585 FAX : 0838-25-3232
E-mail fukusiseisaku@city.hagi.lg.jp

